

新型コロナ第2波・第3波到来に不安なこと、思うこと

新型コロナがじわじわと東京を中心に、再度、感染拡大している。東京都では、連続して100人超えである。

国が決めた「外出自粛要請等」を求める基準を超えているにも関わらず、国は、他人事のように不安を口にするが、何の対策も取ろうとしない。国民の命と健康よりも経済活動を優先にしているとしか思えない。

そして、国は、専門家会議を開こうとしない。開くにも、国は、これまでの専門家会議は廃止すると突然言い出したから、開けないのだ。中国首脳の来日やオリンピック開催を気にして、国の新型コロナの初動対応がまずかった時と同じように、国民の命と健康を後回しにしているとしか思えない。

100年前の日本におけるスペイン風邪の流行では、第2波が第1波より致死率が5倍も高かった。専門家の科学的な知見を踏まえて対策が取られなければ、第2波・第3波への影響が、とても心配である。

東京都にいたっては、レインボーブリッジと都庁舎を赤く染めた「東京アラート」は、すでに亡きものにされ、新たにあいまいな基準を設けている。都知事の思惑で「自粛」要請が出せたり出さなかったりできることになってしまった。

この期に至って相変わらずの「言葉遊び」

そんな中、都知事は、いつも横文字を使うのに、漢字ばかりを使って「感染拡大要警戒」と言うだけで何にもしようとならない。都民にとっては、まことに不安であるし、都知事は無責任だと言わざるを得ない。

第2波・第3波到来が心配されているが、相変わらず、東京都は、国の方針に合わせ、PCR検査を絞っている。6月に入って感染が確認された都立の特別支援学校で、職員の感染が確認されても、濃厚接触者だけにPCR検査を実施し、全職員と生徒には検査を実施していないなどの実態がある。

PCR検査を初動で積極的に行うことは、感染拡大防止に有効であることはわかっているはずなのに、検査を未だに絞っている。対策に必要なお金をケチっているとしか思えない。第2波・第3波に対応できるのか非常に不安である。

一人も死なせない——いまこそ医療体制の充実を

もう一つ第2波・第3波が来ると心配なことがある。それは、新型コロナへの対応で病院・医療機関が経営危機に直面していることだ。新型コロナ患者を受け入れると病院が赤字になるという。病院の損失補填など、緊急の支援措置を取るよう、日本医師会や病院団体などが要望している。これらの要請に対しても国は、十分な金を出そうとしていない。こうなると、新型コロナが感染拡大しても受け入れる病院が少なくなるのではないか。

東京都では、公立・都立病院を独立行政法人化し、都からお金を出さないようにしようとしている。ここでも、都知事は、都財政をケチろうとしている。新型コロナの対応でパンクした保健所の体制強化が求められるが、都知事にはそんな気はさらさらしないようだ。

第2波・第3波に備えて、検査拡充、医療体制強化が必要だと切実に思う。やるなら、「今でしょ」と言いたい。

新型コロナでオリンピック開催に対する都民意識の変化

新型コロナ感染拡大の影響で来年に延期されたオリンピックが、ここに来て、その開催の是非について、

延期を決定した時と比べ、都民の意識が大きく変化しているという。朝日新聞が6月下旬に都民を対象に実施した世論調査では、「再延期、中止」を合わせると6割になった。これは実に意外であった。

その点では、宇都宮けんじ都知事候補の「オリンピックを中止し、その予算を新型コロナ対策、都民福祉などに回し、都民の命と健康、暮らしを救う」というのは、正しいといえるのではないか。

新型コロナ禍で大企業の内部留保が増えた驚き

大企業の内部留保が新型コロナ禍で減っていると思いきや、大きく増えているという。

資本金10億円以上の大企業の内部留保（利益剰余金）は、前年同期比で19兆円も増え、309兆円になっているという。

新型コロナ危機を乗り越えるという理由で、内部留保を増やしているという。かつてない新型コロナ危機だからこそ、内部留保を使って、雇用維持、下請け中小企業への給付、大幅賃上げなどで使うべきだと思うが、そうはなっていない。

多くの内部留保は、換金可能な資産として、大企業は保有しているので、決断すれば、すぐにでも取り崩しができる。大企業の内部留保は、労働者への分配が少なかったこと、法人税減税による税負担の軽減などの結果で、これまでに積み上がってきたものだ。

いまこそ、使う時だ。大企業は、社会的責任を果たし、国民を救うために決断すべきである。

（千代田区労協議長 小林秀治）

*千代田区労協通信バックナンバー／http://www.chyda-kr.org/kuroukyou_news2020.htm

※皆さんからの投稿、感想・ご意見などお待ちしております